

**第1回「阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン」
プロジェクト運営推進委員会 議事要旨**

1. 日 時：2023年8月3日（木）16時00分～17時00分
 2. 場 所：各自室（WEB形式）（会議主管：近畿大学医学部）
 3. 出席者：近畿大学医学部 中川、林、高濱、西郷、伊藤、猪川、清水、
森田、西川、山本
近畿大学理工学部 川下、木下、仲間、山田
近畿大学情報学部 半田、木村
大阪公立大学医学研究科 川口、渡邊、金田、大西
大阪公立大学看護学研究科 林田、徳岡、中野
神戸大学大学院医学研究科 南、金原、河村、浅野
神戸大学医学部保健学科 副島、山田
関西医科大学 谷川、伊藤、加藤
兵庫医科大学 木島、廣瀬、栗林、藤原、森下、伊藤
- （36名・敬称略）

【第4期実施体制及び運営推進委員紹介】（近畿大学医学部 林先生）【資料1】

【報告事項】

1. 「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」（第4期）選定結果および
がんプロフェッショナル養成推進委員会からのコメントについて
（近畿大学医学部 高濱先生）【資料2】
2. がんプロ予算について（近畿大学医学部 猪川医学部学生センター事務部長）

【協議事項】

1. 選定取組の概要、各TFの取組について（各TFリーダー及び担当者）【資料3】
2. 全大学の取組について（近畿大学医学部 高濱先生）
3. 協定書および調印式について（近畿大学医学部 林先生）
4. その他
次回プロジェクト運営推進委員会開催の持ち回りについて（近畿大学医学部 高濱先生）

《議事》

【第4期実施体制及び運営推進委員紹介】（近畿大学医学部 林先生）【資料1】

- ・「阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン」の組織図を画面共有し、内容の説明があった。
- ・統括委員の紹介を簡単に行った。
- ・近畿大学医学部のがんプロ組織図を例として挙げ、各大学においても組織図を明らかにし運営推進委員の先生方の役割を明記していただくよう依頼した。

【報告事項】

1. 「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」(第4期) 選定結果および
がんプロフェッショナル養成推進委員会からのコメントについて

(近畿大学医学部 高濱先生)【資料2】

- ・第4期の申請および採択状況の説明があった。今回は12拠点の申請があり、11拠点が採択された旨、報告があった。
- ・続いて文科省がんプロ推進委員会から指摘された、当拠点の優れた点、改善を要する点についてのコメントを共有した。
- ・文科省がんプロ推進委員会から「創薬などの基礎研究からのシーズ開発がやや不足している」とのコメントについて、関西医科大学で創薬に関する取組を行って頂く予定になっているため、担当の教員にもコメントを共有していただくよう谷川先生へ依頼された。

2. がんプロ予算について

(近畿大学医学部 猪川医学部学生センター事務部長)

支出の管理が最も重要であり、各大学の規程に従い執行するよう依頼した。また、返還金が無いよう年度内に補助金の執行を完了するよう先生方にもご協力いただきたい旨、伝えた。

【協議事項】

1. 選定取組の概要、各TFの取組について

(各TFリーダー及び担当者)【資料3】

＜TF1：近畿大学医学部 高濱先生＞【資料4】

- ・リーダーは近畿大学が担当する。課題に対し、対応策として神戸大学にてインテンシブコースの設置、各大学や施設と連携したimNET5を開催することを挙げた。imNET5では各大学の実務担当者で今後の方針をミーティングで決めていき、年内に実施予定である。まずは各大学の実務担当者を決定し、近畿大学医学部の川上先生まで報告していただくよう依頼した。
- ・神戸大学大学院医学研究科 金原先生よりインテンシブコース（腫瘍循環）の内容について簡単に紹介された。
- ・大阪公立大学医学部 金田先生よりimNET5への参加は、事務作業量や内容を見極めた上で決定する旨、伝えられた。

＜TF2：大阪公立大学医学部 川口先生＞【資料5】

- ・今年度は担当者会議を年3～4回開催する予定である。公募申請書を元に、事業計画案をテーマごとに作成し共有した。大阪公立大学の取組として、「第1回ビッグデータを用いたがん予防国際シンポジウム」を2024年1月に開催予定であり、アメリカと中国より先生を招聘する。また、「MedCity21」医学講座も年3回開催予定である。
- ・事業計画案から担当大学より取組予定を発表した。

＜TF3：神戸大学大学院医学研究科 金原先生＞【資料6】

- ・主幹は神戸大学である。人材育成の目標や全体活動の方針を示した。また各大学における活動を説明した。9月頃にTF3担当者 第1回web meetingや3ヶ月ごとに定期web meetingを開催する予定である。

2. 全大学の取組について

(近畿大学医学部 高濱先生)

令和5年度の計画を共有した。

- ・共通事業として講義の開講、2種類の演習を開催予定である。
- ・第1回がんプロ研究シンポジウムを2024年2月10日(土)に開催する予定である。現在、演題を募集している。今回は日本語での開催となる。
- ・大阪地区がん診療連携推進協議会についても企画予定である。

3. 協定書および調印式について

(近畿大学医学部 林先生)

プロジェクト統括会議と調印式は10月3日(火)17:00より開催するので、運営推進委員会の先生にも参加いただきたい旨、依頼した。

4. その他

- ・次回プロジェクト運営推進委員会開催の持ち回りについて (近畿大学医学部 高濱先生)

第3期と同様、名前の順番(「あいうえお」順)で主管施設を持ち回りにすることが提案された。次回は大阪公立大学医学部に担当を提案され、川口先生より了承頂いた。開催時期については年末をめどに相談し、オンラインにて開催する。

- ・大阪公立大学川口先生より、TFごとの事務作業について質問されたが、林先生より第3期までと同様、TF内の取り纏めは各TFにて行って頂くようにお話され了承された。

以上

(文責：近畿大学医学部)